

令和3年2月24日(水)
千早赤阪村発表

千早赤阪村 令和3年度当初予算について

令和3年第1回定例村議会に提案する令和3年度当初予算案については下記のとおりです。

記

1. 議案上程日

○令和3年2月25日

2. 当初予算

- 予算総額 48億7,342万6千円 (前年度比 11.7%減)
- 一般会計 30億1,773万6千円 (前年度比 14.8%減)
- 特別会計 18億5,569万円 (前年度比 6.0%減)

(参考) 一般会計 30億1,749万1千円 (前年度比 1.3%減) (新庁舎建設事業費除く)

3. 歳入

- 一般会計 30億1,773万6千円 (前年度比 5億2,412万2千円、14.8%の減)
- 主な増減事由 (千早赤阪村予算書付属説明資料 P3)
 - 村税 4億7,053万1千円 (前年度比 42万9千円、0.1%の減)
 - 地方譲与税 2,762万1千円 (前年度比 20万円、0.7%の減)
 - ゴルフ場利用税交付金 690万円 (前年度比 1,410万円、67.1%の減)
 - 繰入金 2億8,275万6千円 (前年度比 4億5,311万2千円、61.6%の減)
 - 村債 1億7,960万円 (前年度比 6,264万8千円、25.9%の減)

4. 歳出

- 一般会計 30億1,773万6千円 (前年度比 5億2,412万2千円、14.8%の減)
- 主な増減事由 (千早赤阪村予算書付属説明資料 P4)
 - 総務費 4億8,334万4千円 (前年度比 5億5,359万3千円、53.4%の減)
 - 民生費 7億7,386万8千円 (前年度比 2,737万4千円、3.4%の減)
 - 土木費 3億3,598万6千円 (前年度比 4,020万8千円、13.6%の増)
 - 消防費 1億5,982万5千円 (前年度比 366万5千円、2.3%の増)
 - 教育費 3億7,425万2千円 (前年度比 1,508万7千円、4.2%の増)

○ 主な施策概要

- ・【拡充】 地域活動等総合補助事業 520万円（総務費）
地域の課題を解決し、良好な地域社会の形成、維持及び発展を図るための活動に要する施設等の整備に関する経費について、各地区・自治会へ補助金を交付する。
- ・【継続】 防犯カメラ設置事業 363万円（総務費）
村内で多発している不法投棄や犯罪を未然に防ぐため、防犯カメラを新たに3台設置する。
- ・【継続】 地域おこし協力隊事業 441万1千円（総務費）
地域外の人材を積極的に誘致し、地域力の維持・強化を図り、地域の活性化を促進する。
- ・【新規】 千早赤阪村特産物育成事業 25万円（農林水産業費）
新たな村特産物を創出するため、新規作物の導入・育成・6次化を支援する。令和3年度は、試験作物育成支援を実施する。
- ・【継続】 地域公共交通事業 720万円（土木費）
高齢者や妊産婦等がお出かけの際に乗車するバスやタクシーの利用料助成を行う。
- ・【継続】 村道整備事業 1億円（土木費）
村道整備計画に基づき、村道や橋梁の適切な維持補修工事を行う。
- ・【継続】 交通安全施設設置事業 771万4千円（土木費）
カーブミラーの設置や道路照明灯のLED化等により、安全な交通の確保を図る。
- ・【新規】 体験型英語教育事業 62万2千円（教育費）
村の小・中学生を対象に、体験型英語教育施設を活用した新たな英語学習の機会を提供する。
- ・【継続】 学校給食費補助事業 1,624万7千円（教育費）
コロナ禍における保護者の経済的負担の軽減を目的として、村立小・中学校すべての児童・生徒の給食費負担を補助する。
- ・【新規】 村民運動場夜間照明LED更新事業 2,123万円（教育費）
村民運動場夜間照明を、現在使用している水銀灯からLED照明に更新し、長寿命化、省電力化を図る。

南本村長コメント

令和2年7月に村長として就任し、令和3年度当初予算は初めての本格的な予算編成となりました。人口減少や少子高齢化に加え、新型コロナウイルス感染症対策など村の財政が厳しい中ではありますが、限られた財源の中で村全体がワンチームとなり、将来を見据えた魅力ある村づくりを実現するための予算編成を行いました。

<問い合わせ>

千早赤阪村人事財政課 中野・仲野・石場

電話 0721-72-0081（内線210・211）

FAX 0721-72-1880